

# 住民票・戸籍(除籍)謄抄本等 第三者請求理由書

(住民基本台帳法第12条の3・戸籍法第10条の2)

## 請求にあたっての注意事項

### 1 請求の理由の記載について

#### (1) 権利の行使・義務の履行のために請求する場合

権利・義務の発生原因、内容とその権利行使又は義務履行のために住民票・戸籍(除籍)謄抄本等を必要とする理由を詳細に記載してください。

#### (2) 国、又は地方公共団体の機関に提出する場合

住民票・戸籍(除籍)謄抄本等を提出する国又は地方公共団体名を記載してください。また、その機関へ提出を必要とする理由も記載してください。

#### (3) その他の理由による請求の場合

住民票・戸籍(除籍)謄抄本等、方法とその利用を必要とする理由を記載してください。

### 2 資料の提供について

請求書に記載された内容から請求の理由が明らかでない場合には、資料の提供を求めることがあります。

### 3 本人確認資料について

窓口に来た人について、ご本人であることを確認できる書類の提示が必要です。

### 4 権限確認書類について

窓口に来た人が、請求者の代理人又は使者である場合には、代理権限又は使者に権限を証明する書類が必要です。

※ご不明な点があれば、窓口でおたずねください。

権利行使・義務履行のため

国又は地方公共団体の機関に提出するため

その他

### 【記入例】

申請者〇〇〇は、△△△に対し令和〇年〇月〇日、弁済期を令和▽年▽月▽日として50万円貸し渡した。しかし、30万円未返済のまま△△△が所在不明となり、返済が滞った。当該貸金の返済を求めため、△△△が記載されている住民票によってその所在地を確認する必要がある。